

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	318	難病患者等居宅生活支援事業	01	01	一般会計
基本施策	5	障がいのある人の自立した生活を支える	03	03	民生費
			01	01	社会福祉費
			04	04	障害福祉費
担当部課名		健康福祉部 高齢障害課	103	103	障害者在宅介護事業
作成者氏名	榎 光裕	連絡先	22-9657	01	難病患者等居宅生活支援事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
事業の目的	在宅の難病患者	日常生活用具の給付、またホームヘルパーを派遣して介護、付添いをする ことにより安心して日常生活を送ることができ、家庭の経済的負担を少なく することができる。			
本年度事業内容	●難病患者等ホームヘルプサービス事業 (対象者)本市に住所を有する難病患者等のいる家庭であり、当該対象者又は家族が対象者の介護、家事等のサービスを必要とする者 ●難病患者等日常生活用具給付事業 (対象者)本市に居住する18歳以上の難病患者等で難病患者等日常生活用具給付事業実施要綱に規定する者				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市難病患者等ホームヘルプサービス事業実施要綱な

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)		0.1	0.1
人件費合計(A)	0	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	0	315	400
委託料		167	200
負担金		148	200
その他			
合計(A+B)	0	1,035	1,120
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金		198	250
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	0	837	870
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
ホームヘルプサービス利用者	人	0	3	3			
日常生活用具給付者	件	0	3	3			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
利用者数	利用者数の増加を指標とする。	人	0 目標 ( 5 )	3	3
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・従前より制度を設けているが、実施対象者はいない。</li> <li>・潜在的には難病患者は存在することから、今後制度の普及啓発事業に取り組んでいく。</li> </ul>
---

評価	必要性	4	難病患者の福祉の増進を図ることは必要である。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	3		
	効率性	3		